



記入例

市民税・府民税特別徴収税額の納期の特例に関する申請書

(あて先)大阪府高石市長

令和〇〇年〇〇月〇〇日

給(特 与別 徴収 義務 者)	名称(氏名) <small>※代表者が自署しない場合は、記名・ 押印(代表者印)してください。</small>	株式会社 高石 代表取締役 高石 太郎
	所在地 (または住所)	高石市加茂〇丁目〇番〇号
	法人番号 又は個人番号	△△△△△△△△△△△△△△
	特別徴収義務者 指定番号	〇〇〇〇〇〇〇〇
連絡 先	担当部署・氏名	経理課 高石 花子
	電話番号	072-123-□□□□

地方税法第321条の5の2(法第328条の5第3項において準用する場合を含む。)の規定による特別徴収税額の納期の特例について承認を申請します。

特例の適用を受けようとする税額	令和〇〇年〇月分以降の納期に係る特別徴収税額		
申請の日前6箇月間の各月末の給与の支払を受ける者の人員及び各月の支払金額	年 月	常時勤務者 人	円
		臨時勤務者 人	円
	申請をする日以前6箇月間の給与支払いを受ける者の人数及び支払い金額を各月ごとに記入してください。 なお、常勤の勤務者と臨時の勤務者は区別して記入してください。 (注)臨時勤務者とは、常時勤務している者以外で、多忙時期等において臨時に雇い入れた者のことをいいます。	常時勤務者 人	円
		臨時勤務者 人	円
		常時勤務者 人	円
		臨時勤務者 人	円
		常時勤務者 人	円
		臨時勤務者 人	円
年 月	常時勤務者 人	円	
	臨時勤務者 人	円	
市税の滞納又は最近において、著しい納付若しくは納入の遅滞の事実がある場合においてはその理由			
申請日前1年以内に納期の特例について、その承認を取消されたことの有無	・ 有 (取消年月日 年 月 日) ・ <input checked="" type="radio"/> 無		
その他参考となるべき事項			

(市役所使用欄)

年 月	市役所にて使用しますので、記入しないでください。	係
本申請、承認(不承認)してよろしいか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

申請についての注意事項

- ① この特例の適用を受けることができるのは、給与所得の支払いを受ける者の人数(従業員の総数)が、常時10人未満である特別徴収義務者です。

(注)「常時10人未満」とは、常に10人に満たないということで、多忙時期等で臨時に雇い入れた者があるような場合には、その者を除いた人数が10人未満であることです。
- ② ①に該当する特別徴収義務者が、この特例の適用を受けようとする場合には、市に申請し、その承認を受けなければなりません。
- ③ この承認を受けたことにより、支払う給与所得及び退職所得について特別徴収した市・府民税額は次に掲げる支給期間ごとにまとめてそれぞれの納期限までに納入して下さい。
なお、その日が日曜日、祝日などの休日にあたる場合や、土曜日にあたる場合は、その休日明けの日が納期限です。

給与及び退職手当等の支給期間	納期限
6月から11月までの支給分	12月10日まで
12月から翌年5月までの支給分	翌年6月10日まで

- ④ 最近において、市税の滞納や著しい納付または納入の遅延がある場合は、この特例の適用が承認されない場合があります。また、この承認を受けても、その後滞納や著しい遅延がありますと、承認が取り消されることがあります。
- ⑤ この特例の適用について承認された後に、給与所得の支払いを受ける者の人数が常時10人以上となった場合には、「市民税・府民税特別徴収税額の納期の特例取消申請書」にてその旨を遅滞なく届出て下さい。